

「海外現地実習（２）」（ベトナム）

研修先について

研修先のベトナム・フエは、中部に位置する古都であり、国内外から多くの人々が訪れる観光地です。近年は経済成長・開発が進み、変貌を遂げていますが、環境・社会問題への取り組みが遅れており、当地の重要課題となっています。本実習では、フエ科学大学の協力のもと、エビ養殖場・ラグーン、マングローブの保全区域、森林・生物多様性保護に取り組む国立公園、横浜市が協力する浄水場などを訪問し、現地の方々の話を聞きます。また、フエ科学大学の学生達とグループワークを行い、現地の学生と共に、フエが抱える課題（環境問題及びSDGs）を考え、調査し、改善策を提案します。



研修プログラム概要

行き先	ベトナム・フエ
時期	春季休業期間中
日数	12日間
費用	約27万円
滞在	ホテル

スケジュール（例）

DAY1	出発、ダナン着
DAY2	ダナンからフエへ移動
DAY 2 -8	フエの歴史・文化体験 浄水施設見学 エビ養殖場視察 国立公園見学 など
DAY9	フエからダナンに移動
DAY10	ソンチャ島での絶滅危惧種ツアー
DAY11	ダナン・ホイアン観光
DAY12	帰国、ダナンから成田へ

研修の様子



ベトナム・フエで何が起きているか、どのような対策が行われているか。
協定校であるフエ科学大学の学生と交流は文化や社会の理解を深める
上でもとても貴重な機会です。

学生の体験談

この海外短期研修に参加した理由は、現地の学生と関わり合えるということに魅力を感じたからです。特に印象に残っていることは、フエ科学大学の方々との交流です。フエ科学大学の教授や大学院生によるSDGs、ジェンダーについてのプレゼンテーションを聞く機会や、フエ科学大学の学生とグループをつくり、共に世界共通の環境問題への調査をする機会がありました。現地の状況を実際の目で見て学び、日本との比較をすることで、より学びを深めることができた研修でした。